

レフェリージャーナル『総研大文化科学研究』(第11号)原稿募集

Sokendai Review of Cultural and Social Studies

総合研究大学院大学文化科学研究科は、研究科内での連携強化を図り、文化科学研究(cultural and social studies)の発展に寄与するため、レフェリージャーナルを年一回刊行しています。

原 稿 募 集 案 内

【ジャーナルの特色】

- ※研究科所属の大学院生、修了生、研究生に論文発表の機会を提供するとともに、広く国内外から論文等を募集し、文化科学全般について国際的に開かれた総合学術誌としています。
- ※専門分野にとらわれない学際的、総合的な視野にたつ論文も歓迎しています。
- ※論文等審査は、関連分野の第一線の研究者に依頼します。さらには、国内外で活躍する第一線の研究者で組織したアドバイザリー・ボードを設置しています。
- ※人文社会系では国内初の e-journal ですが、活字媒体でも刊行しています。

【投稿要領及び執筆要領】

1. 応募資格、枚(語)数、言語は問いません。
2. 原稿の区分は、①論文、②研究ノート、③資料紹介 の三区分とします。
3. 論文(endnote方式、欧文の場合は両端揃えなし)、研究ノートには、次に掲げる書類を必ず添付してください。
 - ・当該言語ないしは日本語のサマリー(1000字程度)、キーワード(5～10)
 - ・英文サマリー(400ワード程度)、キーワード(5～10)
4. 原稿は、使用言語が日本語の場合はA4判1頁につき全角40字×30行、使用言語が英語の場合はA4判1頁につき1行10～15ワード×28行 ダブルスペースとします。
その他の言語の場合は、本研究科各専攻の編集委員までお問い合わせください。
5. 日本語のローマ字表記については、研究社『新和英大辞典』のヘボン式を使用してください。
6. 写真・図表はモノクロ図版・カラー図版とも掲載可能です。モノクロ図版は本文中の該当箇所に挿入してください。なお、カラー図版は論文本文中に割り付けられないため、論文ごとにまとめてカラー図版掲載ページを設けます。また、カラー図版での掲載を希望する場合は理由書を添付してください。
7. 論文応募は、随時受け付けますが、最終締切は平成26年9月30日(厳守)とします。
8. 論文提出先は、所属専攻の編集委員となります。
なお、外部の方からの論文提出先については、葉山本部学務課基盤総括事務係(下記本件照会先参照)となります。
9. 刊行予定は、平成27年3月です。
10. 掲載された論文は、出版後「総合研究大学院大学学術情報リポジトリ」に登録し、公開することを無償で承諾したものとします。それ以外の著作権の移動は一切ありません。

平成26年5月28日

『総研大文化科学研究』編集委員長 松田利彦

本件照会先：葉山本部学務課基盤総括事務係

E-mail: soukatsu1@ml.soken.ac.jp